

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の方との協力関係については、関連事業所とも連携した災害時の受け入れも想定される。関連事業所とも連携しながら、地域の方との関係を継続していく。	年2回の夜間や水害を想定した避難訓練を現状継続して行なう。	水害を想定した避難訓練では関連施設が避難先となっているなど既に関連施設の連携がある。現状の訓練を継続して行なう。	12ヶ月
2	40	ホームでの食事に関するレクリエーションの機会が少なくなっている現状もある為、今後、食事を楽しむような機会を増やしたい。	全ユニットで定期的に食事に関するレクリエーションを行なう等、食事を楽しむ機会を増やす。	これまでも行なってきたおやつレクや外食、誕生会など食事を楽しむレクリエーションを、利用者の身体状況を考慮しながら今後全ユニットで定期的に行なう。	12ヶ月
3	49	利用者の身体状況等もあり、ホームからの外出機会が限られた範囲となっている現状がある為、今後、外出の機会を増やしたい。	全ユニットで定期的に散歩等の外出や外気浴を楽しむ機会を増やす。	外出機会の減少や敷地内の近距離の散歩にとどまっていた現状を、より利用者の生活環境や心理的变化を考慮した散歩や外気浴となるよう、全ユニットで定期的に行なう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。